

～伝えよう 図書館の力 広げよう 新たな可能性～

平成28年 **11月7日** ①
会場：静岡県コンベンションアーツセンター
グランシップ

ライブトーク

10:50～12:45
(諸連絡を含む)

Live
Talk

図書館の意義、本の意義とは？ ～災害時の図書館をきっかけに～

- パネリスト 佐藤 健二 氏 (東京大学大学院 人文社会系研究科 教授)
- パネリスト 塚田 薫代 氏 (静岡県立こども病院 医学図書室 医学司書、ヘルスサイエンス情報専門員上級)
- コーディネーター 石井 正己 氏 (東京学芸大学教育学部人文社会科学系教授、一橋大学大学院連携教授)

分科会

詳細は静岡県立中央図書館ウェブサイトをご覧ください。

13:45～15:45

1	図書館サービス	「いま、あらためて「貸出サービス」の意義を考える ～「ベストセラー貸出」批判と図書館の基本的な役割～」
2	幼児・児童に対するサービス	「子どもと楽しむ科学絵本 ～科学絵本をもっと身近に～」
3	子どもの読書活動	「読む力が未来をひらく ～子どもに本を手渡すために大人ができること～」
4	図書館とユニバーサルデザイン	「図書館の「顔」はこれでいいのか ～魅力を伝えるホームページの条件～」
5	学校図書館	「学校図書館発！ 授業で使える情報ファイルの作り方」
6	大学図書館	「NIIと大学図書館との連携・協力について ～NIIの学術コンテンツの動向～」

一般の方も参加できます。午前・午後のみ参加も可能です。
ライブトークと第3分科会は、磁気テープと手話通訳があります。

申込方法 ・静岡県立中央図書館ウェブサイトから
・県内公共図書館(室)に配布されている参加申込書
〔申込締切 10月6日 第3分科会は10月20日〕

主催 静岡県教育委員会、静岡県図書館協会、静岡県読書推進運動協議会
問合せ 静岡県立中央図書館(静岡県図書館協会事務局) 電話 054-262-1246

参加
無料

調べる・考える・解決する
静岡県立中央図書館